

研究に関するお知らせ

平成29年2月8日

1. 研究課題名

電子的診療録の自動構造化機能を有した入力ソフトウェアの開発研究

2. 研究者氏名：

研究責任者：

- 荒牧 英治 奈良先端科学技術大学院大学 ソーシャル・コンピューティング研究室 特任准教授

研究分担者：

- 河添 悦昌 東京大学医学部 講師（医学部附属病院企画情報運営部）
- 若宮 翔子 奈良先端科学技術大学院大学 ソーシャル・コンピューティング研究室 博士研究員

教室責任者：

- 大江 和彦 東京大学医学系研究科医療情報経済学教室 教授（医学部附属病院企画情報運営部長）

3. 研究の概要

3.1 目的

- 電子カルテ等に記録される医療文書は、患者さんの診断・治療に関わる重要な情報ですが、医学用語には様々な表現があるために、あとから情報を検索することが難しい場合があります。本研究は、東京大学医学部附属病院の診療録と退院サマリから得られた言語情報を利用して、入力された単語の正規化された表現を候補として表示する日本語入力のソフトウェアを開発します。このソフトウェアを電子カルテに応用することで、より表現のゆれが少ない医療文書の記録が期待されます。

3.2 対象者および研究方法

- 2001年1月1日から2016年12月31日の期間に、東大病院を受診された患者さんの、連結不可能匿名化された「診療録」と「退院サマリ」を対象として、症状・所見・病名に関連する単語を抽出します。この単語データを奈良先端科学技術大学院大学で解析し日本語入力ソフトウェアを開発します。
- 東大病院に保存されている既存の電子データを解析するものですので、本研究の実施に伴って患者さんに新たに何らかの調査を行うものではありません。また、研究の結果が、患者さんの診療に影響を及ぼすこともありません。

4. 研究が行われる機関または実施場所

- 東京大学医学部附属病院：診療データの抽出、連結不可能匿名化、単語情報の抽出
- 奈良先端科学技術大学院大学：単語情報の解析、ソフトウェア開発

5. 研究における倫理的配慮について

- 個人情報の保護等の倫理面に関しては文部科学省および厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠します。本研究は診療データに含まれる個人情報を削除した後に、単語情報を抽出し、それを利用して研究を進めるため、各個人に関する情報が公表されることはありません。研究成果は、学会発表、学術論文、研究報告書を通じ公表することを予定しています。本研究に関してご自身の資料を使用されたくない場合は、本揭示後90日を経過する日までに、以下の連絡先にお申し出下さい。その場合には該当する資料を研究対象データから削除いたします。また、そのような場合においても、将来にわたって当院における診療において不利益をこうむることはございません。なお、本研究の実施は、東京大学大学院医学系研究科と奈良先端科学技術大学院大学の倫理委員会で承認されたものです。

6. その他

- 本研究は、平成28年度厚生労働科学研究費補助金（臨床研究等 ICT 基盤構築 研究事業）「カルテ情報の自動構造化システムと疾患数理モデルの逐次的構築、及び、自動構造化機能を有した入力機構の開発」（研究代表者：荒牧英治）による助成を受けて実施されます。
- 本研究に参加し資料を使用される患者さんに対して謝礼等はありません。また本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。本研究の成果物として発生する知財権はすべて厚生労働省または国立大学法人東京大学または奈良先端科学技術大学院大学所属し、患者さん個人に所属することはございません。

7. 本研究に関する連絡先：

〒112-0002 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学医学部附属病院 企画情報運営部 河添 悦昌

電話：03-5800-8685（内線：35259）